令和７年第１回定例会

三　沢　市　議　会　会　議　録

第１号（令和７年３月３日）

◎議事日程

第１　会議録署名議員の指名
第２　会期の決定
第３　諸 報 告

（本定例会に提出された事件）

第４　議案第２号　令和７年度三沢市一般会計予算
第５　議案第３号　令和７年度三沢市国民健康保険特別会計予算
第６　議案第４号　令和７年度三沢市食肉処理センター特別会計予算
第７　議案第５号　令和７年度三沢市介護保険特別会計予算
第８　議案第６号　令和７年度三沢市後期高齢者医療特別会計予算
第９　議案第７号　令和７年度三沢市水道事業会計予算
第10　議案第８号　令和７年度三沢市下水道事業会計予算
第11　議案第９号　令和７年度三沢市立三沢病院事業会計予算
第12　議案第10号　令和６年度三沢市一般会計補正予算（第６号）
第13　議案第11号　令和６年度三沢市国民健康保険特別会計補正予算（第３号）
第14　議案第12号　令和６年度三沢市食肉処理センター特別会計補正予算（第２号）
第15　議案第13号　令和６年度三沢市介護保険特別会計補正予算（第２号）
第16　議案第14号　令和６年度三沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第３号）
第17　議案第15号　令和６年度三沢市水道事業会計補正予算（第２号）
第18　議案第16号　令和６年度三沢市下水道事業会計補正予算（第２号）
第19　議案第17号　刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
第20　議案第18号　三沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び三沢市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第21　議案第19号　職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
第22　議案第20号　三沢市職員等の旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第23　議案第21号　三沢市ケーブルテレビジョン施設の設備及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第24　議案第22号　三沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
第25　議案第23号　三沢市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

第26　議案第24号　三沢市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
第27　議案第25号　三沢市新産業創造支援センター条例の一部を改正する条例の制定について
第28　議案第26号　三沢市斗南藩記念観光村条例の一部を改正する条例の制定について
第29　議案第27号　三沢市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について
第30　議案第28号　市道の路線の廃止について
第31　議案第29号　市道の路線の認定について

第32　提案理由の説明

第33　請願第１号　「中小企業支援策の拡充による最低賃金の改善を求める意見書」の採択を求める請願

第34　請願の付託

◎本日の会議に付した事件

第１　会議録署名議員の指名
第２　会期の決定
第３　諸 報 告

（本定例会に提出された事件）
第４　議案第２号　令和７年度三沢市一般会計予算
第５　議案第３号　令和７年度三沢市国民健康保険特別会計予算
第６　議案第４号　令和７年度三沢市食肉処理センター特別会計予算
第７　議案第５号　令和７年度三沢市介護保険特別会計予算
第８　議案第６号　令和７年度三沢市後期高齢者医療特別会計予算
第９　議案第７号　令和７年度三沢市水道事業会計予算
第10　議案第８号　令和７年度三沢市下水道事業会計予算
第11　議案第９号　令和７年度三沢市立三沢病院事業会計予算
第12　議案第10号　令和６年度三沢市一般会計補正予算（第６号）
第13　議案第11号　令和６年度三沢市国民健康保険特別会計補正予算（第３号）
第14　議案第12号　令和６年度三沢市食肉処理センター特別会計補正予算（第２号）
第15　議案第13号　令和６年度三沢市介護保険特別会計補正予算（第２号）
第16　議案第14号　令和６年度三沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第３号）
第17　議案第15号　令和６年度三沢市水道事業会計補正予算（第２号）
第18　議案第16号　令和６年度三沢市下水道事業会計補正予算（第２号）
第19　議案第17号　刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
第20　議案第18号　三沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び三沢市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第21　議案第19号　職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
第22　議案第20号　三沢市職員等の旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第23　議案第21号　三沢市ケーブルテレビジョン施設の設備及び管理に関する条例の一部を改正する条例

の制定について

第24　議案第22号　三沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

第25　議案第23号　三沢市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

第26　議案第24号　三沢市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について

第27　議案第25号　三沢市新産業創造支援センター条例の一部を改正する条例の制定について

第28　議案第26号　三沢市斗南藩記念観光村条例の一部を改正する条例の制定について

第29　議案第27号　三沢市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

第30　議案第28号　市道の路線の廃止について

第31　議案第29号　市道の路線の認定について

第32　提案理由の説明

第33　請願第１号　「中小企業支援策の拡充による最低賃金の改善を求める意見書」の採択を求める請願

第34　請願の付託

◎出席議員（１８名）

議長	１番	加澤　明	君
副議長	１０番	佐々木　卓也	君
	２番	浅野　一朗	君
	３番	小比類巻　大晃	君
	４番	久保田　隆二	君
	５番	舩見　昌功	君
	６番	小比類巻　孝幸	君
	７番	鈴木　重正	君
	８番	遠藤　泰子	君
	９番	下山　光義	君
	１１番	奥本　菜保巳	君
	１２番	澤口　正義	君
	１３番	瀬崎　雅弘	君
	１４番	西村　盛男	君
	１５番	春日　洋子	君
	１６番	小比類巻　雅彦	君
	１７番	馬場　騎一	君
	１８番	堤　喜一郎	君

◎欠席議員（０名）

◎説明のため出席した者（１５名）

市長	小檜山　吉紀	君
副市長	佐々木　亮	君
総務部長	織笠　一任	君
政策部長	田中　浩	君
財務部長	吉村　聖毅	君
市民生活部長	田中　誠	君
健康福祉部長	大塚　勤光	君
経済部長	坂岡　敏行	君
建設部長	沼辺　慎也	君
上下水道部長	角　貴浩	君
総務部参事兼秘書課長	種市　俊之	君
三沢病院事務局長	遠藤　恵介	君
消防長	髙田　義一	君
教育長	山内　康之	君
教育部長	岡部　章典	君

◎職務のため出席した職員

事務局長	長根　正登	君
副参事兼次長	冨田　暁史	君
議事総務係長	三上　雅代	君
主査	中嶋　泰史	君

◎会議録署名議員

７番	鈴木　重正	君
１３番	瀬崎　雅弘	君

午前１０時００分　開会

◎開　　会

○議長（加澤　明君）　おはようございます。

出席議員は、定足数に達しておりますので、会議は成立いたします。

会議に入る前に、副市長の佐々木亮氏より、特に発言の申出がありますので、これを許します。

副市長。

○副市長（佐々木　亮君）　議長のお許しをいただきまして、副市長就任の御挨拶を申し上げます。

初めに、昨年１２月、第４回定例会におきまして、議員各位には、副市長就任の議案に御賛同いただきましたことを改めてお礼を申し上げます。

就任から２か月半がたちましたけれども、この間、市の様々な課題や、この立場でなければできない経験に多少戸惑っている部分もございます。しかしながら、この大役を仰せつかったからには、この重責を担うために、全身全霊で職務に取り組んでまいりたいと思います。

つきましては、議員各位の今後の御指導、御鞭撻をお願い申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（加澤　明君）

これより、去る２月２０日告示、招集されました令和７年三沢市議会第１回定例会を開会します。

本日の議事は、タブレットに配信しております、議事日程第１号をもって進めます。

◎日程第１　会議録署名議員の指名

○議長（加澤　明君）　日程第１　会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員に、鈴木重正議員、瀬崎雅弘議員の両氏を指名します。

◎日程第２　会期の決定

○議長（加澤　明君）　日程第２　会期の決定を行います。

お諮りします。

今定例会の会期は、会期日程表案のとおり、本日から３月１４日までの１２日間としたいと思います。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（加澤　明君）　御異議なしと認めます。

よって、会期は、本日から３月１４日までの１２日間と決定しました。

◎日程第３　諸報告

○議長（加澤　明君）　日程第３　諸報告は、タブレットに配信したとおりです。御了承願います。

◎日程第　４　議案第　２号から
日程第３１　議案第２９号まで

○議長（加澤　明君）　日程第４　議案第２号令和７年度三沢市一般会計予算から日程第３１　議案第２９号市道の路線の認定についてまでの全議案を一括上程します。

◎日程第３２　提案理由の説明

○議長（加澤　明君）　日程第３２　提案理由の説明を願います。

市長。

○市長（小檜山吉紀君）　おはようございます。

本日ここに、令和７年三沢市議会第１回定例会が開催され、令和７年度当初予算をはじめとする、各議案の御審議をお願いするに当たり、私の市政運営に関する基本姿勢とその所信の一端を申し述べ、議員各位並びに市民の皆様、関係者の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げるとともに、提出いたしました議案の概要を御説明申し上げ、御審議の参考にしていただきたいと存じます。

さて、昨年を振り返りますと、年々厳しさ

を増す夏の猛暑など、気候変動等によって自然災害のリスクが非常に高まってきていると感じております。特に昨年は、日本各地で猛暑日が過去最多となるなど、三沢市においても、大変厳しい暑さとなった１年でありました。

そのような中、昨年は、当市出身の種市篤暉投手が所属する千葉ロッテマリーンズとオフィシャルスポンサー契約を締結し、本拠地のＺＯＺＯマリンスタジアムで三沢市冠協賛試合「ＴＨＩＳ　ＩＳ　ＭＩＳＡＷＡ　ナイター」を開催いたしました。

当日は、観光ＰＲや三沢市の特産物の販売、ふるさと納税のＰＲ等、総合的なシティプロモーションを行ってまいりました。

また、当市における市政運営の重要課題「子育て支援」でありますが、 学校給食費の無償化や給付型奨学金の創設をはじめ、保護者の負担軽減や、子供たちの健やかな成長を支える環境整備に努めてまいりました。

さらに、子供たちが幸せに成長できる社会を実現するという「こどもまんなか宣言」の趣旨の下、昨年８月に「こどもまんなか ＭＩＳＡＷＡ ＣＩＴＹ 共同宣言」を実施したところであります。

このこどもまんなか社会の実現に向けて、三沢市こども計画を策定し、全ての子供たちが、身体的にも、精神的にも、社会的にも幸せな状態（ウェルビーイング）で、自分らしく自由な人生を歩むことができる社会の実現に向けて、市民総ぐるみで子供や若者、子育て家庭を支える三沢市の実現を目指してまいります。

また、もう一つの重要課題に「雇用の場」がございます。近年においては、昨今の企業展開の潮流を捉えるとともに、業種・業態を問わず、雇用が期待できる多くの分野を対象として、企業誘致活動を展開してまいりました。その結果、昨年、東京都に本社を置く株式会社プレステージ・インターナショナル様が三沢市に進出することが決定したところであります。

この企業は、今年４月から三沢市で事業開始予定でありますが、当面は雇用計画人数１００名を目指し、後に５００名規模の拠点施設の建設も視野に入れているところであります。この実現により、雇用の場が創出され、地域経済の発展にも大きく寄与するものと思っております。

また、空の便についてですが、三沢－羽田線の４便化定着に向け、ＰＲ事業等を実施し、他の関係機関とも連携し、各種利用促進施策にも取り組んでまいりました。

その結果、去る１月２１日、国土交通省より三沢空港就航路線の三沢－羽田線１日４便運航が、令和１１年３月２４日まで継続されるとの発表があり、また、同日、日本航空株式会社より、２０２５年夏ダイヤに関する発表があり、三沢－伊丹線の１日１便から２便への増便運航が決定したところであります。

このような中、去る２月２２日には、令和６年度の三沢空港利用者数が、３年連続３０万人に達成することができました。

これもひとえに議員各位をはじめ、市民の皆様、関係者の皆様の御理解と御協力によるものであり、深甚なる感謝と御礼を申し上げます。

今後は、利用者のさらなる利便性の向上を図るため、２次交通の構築、さらには、（仮称）三沢空港第３駐車場の整備を着実に推進してまいります。

また、農林水産業においては、高齢化に伴い、従事される方が年々減少していることに加え、近年の急激な気候変動や食糧情勢、物価高騰の影響など、一次産業に従事される皆様は大変厳しい状況に置かれております。

このような中、市といたしましては、適切にサポートできるよう、各種支援策に取り組んでまいります。

引き続き、市民の皆様が安心して心豊かに暮らしていけるよう、当市の基本理念であります「未来へつなぐ 心安らぐ 国際文化都市」の実現に向け、全庁一丸、粉骨砕身の努力を傾注してまいりますので、議員各位並び

に市民の皆様におかれましては、引き続き市政運営に対する御支援と御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

それでは、議案第２号令和７年度三沢市一般会計予算について、その概要を御説明申し上げます。

令和７年度の予算編成に当たりましては、市税や普通交付税などの一般財源の大幅な増加は見込めない中、公共施設の大規模改修や他会計への繰出、社会保障施策に要する経費の増加に加え、物価高騰に伴う各種経費の増加など、財政運営は厳しさを増していくことが予想されておりますが、第二次三沢市総合振興計画の実現に向け、効果的かつ効率的に政策を推進するとともに、将来にわたり持続可能な財政運営が図られるよう予算編成を行ったところであります。

このような考えの下、令和７年度三沢市一般会計当初予算は、歳入歳出ともに２４７億９，８００万円、前年度当初予算比で１３億２，８００万円、率にして５．７％の増としたところであります。

それでは、主なるものにつきまして、第二次三沢市総合振興計画の大綱順に御説明させていただきます。

初めに、大綱の一つ目、「安心な暮らし」についてであります。

地域生活支援事業費につきましては、医療的ケア児の支援として、災害等による停電時の電力確保のための貸出用非常時電源供給装置の購入経費として、新たに予算措置いたしました。

共生社会推進費のあいサポート運動につきましては、様々な障害の特性を理解し、障害者が困っているときに「ちょっとした手助け」などを行うことで、誰もが暮らしやすい地域社会をつくっていく運動を実施するための経費として、新たに予算措置いたしました。

生活困窮者自立支援事業費につきましては、生活困窮者への自立相談支援及び住居確保給付金の給付のほか、ひきこもり支援推進事業などに要する経費を予算措置いたしました。

児童福祉総務費の教育・保育及び児童育成指導者等資質向上研修業務委託料につきましては、三沢市こども計画の基本理念の実現に向けて、教育・保育関係者等を対象とした対話型研修の実施に要する経費として、新たに予算措置いたしました。

地域子ども・子育て支援対策事業費につきましては、従来の市内助産院での通所、または訪問による産後ケアに加え、市外の里帰り先での産婦の利用に要する経費及び育児不安・負担を抱えた子育て家庭やヤングケアラー等がいる家庭への家事・子育て等の支援に要する経費など、新たに予算措置いたしました。

児童福祉費の乳児等通園支援事業委託料につきましては、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位で柔軟に利用できる新たな通園制度が令和８年度から本格実施となるに当たり、令和７年度から実施可能な一部施設にて試行的事業を実施する経費のほか、ベビーシッター利用支援事業費補助金につきましては、保護者の多様な保育ニーズに応えるため、ベビーシッターの利用に係る費用の一部を補助する経費など、新たに所要の予算を措置いたしました。

家庭児童相談事業費につきましては、支援対象児童等見守り強化事業や子ども家庭支援員等の配置に要する経費のほか、親子関係形成支援事業としてペアレントプログラムの実施に要する経費など、所要の予算を措置いたしました。

予防費につきましては、予防接種法に基づく各種ワクチン接種の実施のほか、生後６か月～中学３年生及び妊婦を対象としたインフルエンザ予防接種費用の助成に要する経費など、所要の予算を措置いたしました。

妊産婦委託健康診査費につきましては、妊産婦の健康診査のほか、オンラインによる妊活・不妊相談サービスの実施及び不妊治療の助成に要する経費など、所要の予算を措置い

たしました。

子ども医療費給付事業費につきましては、１８歳までの医療費の助成に要する経費を予算措置いたしました。

がん対策事業につきましては、各種がん検診の実施及び初回精密検査費の助成のほか、がん患者医療用補正具購入費の助成に要する経費など、所要の予算を措置いたしました。

地域公共交通対策費につきましては、コミュニティバスの運行費などへの補助及び北部・東部地域におけるデマンド交通の実証運行の実施のほか、更新時期を迎える三沢市移動等円滑化促進方針の見直しに要する経費など、所要の予算を措置いたしました。

移住・定住対策費につきましては、移住・定住の促進を図るため、住宅取得支援事業助成金の経費のほか、ＬＩＮＥ移住相談システムの利用者満足度の向上を図るため、返信機能に生成ＡＩを導入する経費を新たに予算措置いたしました。

次に、大綱の二つ目、「快適な暮らし」についてであります。

自然保護費の仏沼保全活用協議会補助金につきましては、仏沼がラムサール条約湿地に登録されて２０年を迎えることから、記念の催しに要する経費を予算措置いたしました。

市道１０１号線外１整備事業につきましては、千代田町と南町を結ぶ周辺地域の緊急避難道路の整備に要する経費など、所要の予算を措置いたしました。

公園改修事業につきましては、墓地公園の合葬墓整備に係る実施設計に要する経費など、所要の予算を措置いたしました。

ふるさとまちづくり寄附金推進事業費につきましては、寄附者に対する謝礼品や手続代行業務委託に要する経費など、所要の予算を措置いたしました。

最後に、大綱の三つ目、「豊かな暮らし」についてであります。

事務局費につきましては、ＩＣＴ活用支援業務のほか、給付型奨学金及び奨学金貸付金に要する経費など、所要の予算を措置いたしました。

英語教育推進事業費につきましては、中学生の英語力向上を図るため、英語検定料の助成に要する経費など、予算措置いたしました。

情報機器整備事業につきましては、小・中学校に整備されている１人１台のタブレット端末の更新に要する経費など、新たに所要の予算を措置いたしました。

国際交流推進事業費につきましては、姉妹都市友好親善使節団の派遣・受入れに係る補助金のほか、青少年等海外都市交流実証事業費補助金に要する経費など、予算を措置いたしました。

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ開催事業費につきましては、令和８年度開催予定である国民スポーツ大会の当市開催正式５競技の開催の準備に要する経費など、所要の予算を措置いたしました。

アイスアリーナ改修事業につきましては、施設の老朽化に伴う改修工事に要する経費など、所要の予算を措置いたしました。

三沢空港駐車場整備事業につきましては、三沢空港利用者の利便性向上を図るため、新たな駐車場整備に要する経費など、所要の予算を措置いたしました。

農民研修所改修事業につきましては、老朽化に伴う東部農民研修所の改修に要する経費など、新たに予算を措置いたしました。

観光振興費につきましては、前年度に引き続き、当市出身のプロ野球選手である種市篤暉投手の所属する千葉ロッテマリーンズ本拠地での冠協賛試合を開催し、観光や物産、移住促進等の分野横断的なＰＲ活動を行うための経費のほか、三沢まつりをはじめとする各種イベントへの補助に要する経費など、所要の予算を措置いたしました。

斗南藩記念観光村管理費の斗南藩記念観光村ホースふれあい業務委託料につきましては、馬の餌やり体験及びミニチュアホースのお散歩体験などの体験型観光事業の実施に要する経費など、新たに予算を措置いたしまし

た。

次に、歳入の主なものについて御説明申し上げます。

市税につきましては、個人市民税の増収見込みなどにより、前年度比４．５％増といたしました。

地方譲与税、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金及び地方交付税等につきましては、前年度交付見込額及び国の地方財政計画の伸び率等を勘案し、計上したところであります。

国庫支出金につきましては、「児童手当費負担金」の増などにより、前年度比９．８％増といたしました。

県支出金につきましては、「公立学校情報機器整備事業費補助金」の増などにより、前年度比２７．１％増といたしました。

繰入金につきましては、「財政調整基金繰入金」の減などにより、前年度比１４．０％減といたしました。

市債につきましては、「小学校営繕事業債」の増などにより、前年度比２８．９％増といたしました。

以上が、令和７年度三沢市一般会計予算の概要であります。

次に、議案第３号から議案第９号までの７議案は、令和７年度各特別会計等の予算であります。内容につきましては、御審議の際、詳細に御説明申し上げますので、御了承賜りたいと存じます。

次に、議案第１０号は、令和６年度三沢市一般会計補正予算（第６号）についてであります。

今回の補正予算は、児童福祉費の増額及び国の補正予算に伴う市道谷地頭・金糞線整備事業に要する経費の予算措置のほか、事業の確定等による減額及び財源調整に係る補正であります。

この結果、補正総額は歳入歳出ともに４億４，６７８万１，０００円の減額補正で、既定額との累計では２６１億３，０７５万７，０００円となったところであります。

次に、議案第１１号から議案第１６号までの６議案は、令和６年度各特別会計等の補正予算であります。内容につきましては、御審議の際、詳細に御説明申し上げますので、御了承願いたいと存じます。

次に、議案第１７号から議案第２７号までの１１議案は、刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定等、行政運営上必要な条例の制定であります。

最後に、議案第２８号は、市道の路線の廃止について、議案第２９号は、市道の路線の認定についてであります。

以上、令和７年度における市政運営に対する所信の一端を申し上げるとともに、提案いたしました議案の主なるものについて、その概要を御説明申し上げましたが、議事の進行に伴い、御質問に応じ、本職及び関係部長等から詳細に御説明申し上げたいと存じます。

何とぞ慎重御審議の上、原案どおり御議決賜りますよう、お願いをいたします。

◎日程第３３　請願第１号

○議長（加澤　明君）　日程第３３　請願第１号「中小企業支援策の拡充による最低賃金の改善を求める意見書」の採択を求める請願を議題とします。

◎日程第３４　請願の付託

○議長（加澤　明君）　日程第３４　請願の付託についてお諮りします。

この請願は、三沢市議会会議規則第１３４条第１項の規定に基づき、請願文書表のとおり、産業建設常任委員会に付託したいと思いますが、これに御意見ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（加澤　明君）　御異議なしと認めます。

よって、請願第１号「中小企業支援策の拡充による最低賃金の改善を求める意見書」の採択を求める請願は、産業建設常任委員会に付託することに決しました。

○議長（加澤　明君）　以上で、本日の日程は終了しました。

なお、明４日及び５日は、議案熟考のため、本会議は休会となります。

次回本会議は６日で、市政に対する一般質問を行います。

本日は、これをもって散会します。

午前１０時２５分　散会